

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

職務定義を起点とした集中治療室（ICU）理学療法士教育システムの設計および組織実装に関する実践研究

1. 研究の対象および研究対象期間

【研究の対象】

2026 年 2 月から 4 月にかけて業務改善目的で実施した教育システム構築に関わった、昭和医科大学江東豊洲病院リハビリテーション部門に所属・従事する理学療法士および指導・管理層スタッフ（ならびに教育システムの運用・閲覧に関与したスタッフ）

2. 研究目的・方法

【研究の目的】

集中治療室（ICU）における理学療法は、患者さんの早期回復や社会復帰において大変重要な役割を果たしています。しかし、ICU での臨床業務は高度かつ専門的な知識・技術が求められるため、スタッフに対する効率的で質の高い教育体制の整備が課題となっていました。

そこで本研究では、ICU で求められる具体的な職務内容や到達目標を明示し、それに基づいた新しい教育・学習システム（解説資料やオンライン学習環境など）を構築・導入することで、スタッフ教育の標準化と定着を図り、より高品質で安全なリハビリテーション医療の提供に資することを目的としています。

【研究の方法】

本研究では、新しい教育システムを現場に導入し、その運用・活用状況を検証します。

具体的には、当院 ICU およびリハビリテーション部門において、作成した教育コンテンツ（21 項目の解説資料など）の全体的な参照・閲覧ログデータ（個人を特定しない統計情報）や、指導者・学習者からのフィードバックに基づくシステムの改善履歴、現場での評価基準の運用状況などを集計・記録します。業務改善の一環として実施したこれらのデータを既存情報として分析することで、教育システムが現場に適切に浸透しているか、またどのような改善が有効であったかを検証・評価します。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 3 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、患者さんの診療情報や生体試料（血液や組織等）は一切使用いたしません。研究に用いる情報は、以下の院内教育システムの運用・評価に関するデータのみです。

■教育システムの構築に関する情報

- ・ ICU 理学療法士の職務定義および到達目標（EPAs）の設定記録
- ・ 作成した 21 項目の教育解説資料および学習コンテンツ

■システムの運用および閲覧に関する情報

- ・ オンライン基盤における教育コンテンツの全体閲覧件数および利用割合（個人を特定しないアクセスログデータ）
- ・ 現場 0JT における評価基準（ルーブリック）の運用状況記録

■教育プログラムの改善に関する情報

- ・ 指導者および学習者からのフィードバックに基づくシステムの改訂履歴

4. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

5. 研究組織

本研究は、以下の体制（単一施設）にて実施いたします。

研究責任者 昭和医科大学江東豊洲病院 統括リハビリテーション技術部 磯邊 崇（理学療法士）

共同研究機関： なし

研究協力機関： なし

既存試料・情報の提供のみを行う機関： なし

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：統括リハビリテーション技術部 氏名：磯邊 崇

住所：〒135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号：03-6204-6330